



一本道

山田小学校通信No.16

令和8年9月17日

校長 吉田憲一

学校教育目標 「元気と挑戦で 成長を ～1日1ミリ～」

1 チーム道徳スタート、全員で関わり「思いやる力」を！

この写真は、1年生の道徳の授業の様子ですが、今までの道徳の授業と違います。何が違うのでしょうか？



実は教える先生が違うのです。今まではクラス担任の澤村先生が道徳の授業をしていましたが、この日は、杉の子担任の沢田先生が授業を行いました。来週は、2年生担任の尾方先生が授業を行います。このように、低学年・中学年・高学年を3人の先生で交代して授業を行っています。これが、2学期からスタートした「チーム道徳」のシステムです。道徳の授業に、全員で関わりながら、子供たちの「思いやる力」を育成していきます。

2 朝学充スタート、県学調に対応できる学力アップ

9月10日、8時15分から15分間、全てのクラスで「朝学充」を行いました。朝学充とは、次のビジョンのもと、2学期からスタートさせた新たな取組です。

県学調と全学調の問題に対応できる学力を、1人残らずレベルアップさせること

1週間に2回（火曜日と木曜日）、合計28回 の場を確保しました。45分の授業9回分の復習の場です。内容は「県学調の4年間の類似問題集」を解いていきます。各クラスに担任以外に1名から2名の支援ティーチャーが入ります。私は5年生と6年生の支援ティーチャーですが、先週は5年生に、今週は6年生に入りました。このように、全職員で関わりながら、子供たちの学力UPを図ります。

このように、復習の場を確保し、内容や方法の工夫をしながら、子供たちの「学びのやる気スイッチ」を点火させていきたいと考えています。ご家庭でも、「家庭学習と朝学充との連携」や「遅刻なし登校」等、ご支援をよろしくお願いいたします。



3 給食になんとブドウがでてきたー！

9月16日、給食になんとブドウが出ました。山江村の契約生産者の方からのブドウです。子供たちは、給食の最後に2種類のブドウを味わって食べました。私がインタビューした4人の感想を紹介します。

- 2年生：園田みずかさん「色が違うけど、両方ともおいしかった。」
- 3年生：杉松けんすけくん「どっちもうまいけど、シャインマスカットが好き。」
- 6年生：白柿りくとくん「紫のブドウが好き。味が濃いから。」
- 5年生：中村そうしくん「カレーに入っているキノコが苦手だったけど、ブドウがあるのでがんばりました。」

山江村の学校給食では、地産地消を進めており、契約生産者の皆さんから食材を購入し、栄養教諭の犬童先生と各学校の調理員さんが、毎月約20日分のメニューを考えて、給食として子供たちに出しています。契約生産者の皆様、いつもありがとうございます。

